

# ● Activities ●

## 「DOCOMO R&D Open House 2016」開催報告

2016年11月17, 18日の2日間にわたり、NTT DOCOMO R&Dセンター（神奈川県横須賀市）にて「DOCOMO R&D Open House 2016」を開催しました。

Open House開催の主な目的は、ドコモR&Dの中期目標に向けた取組みである「協創」による価値創造を、「+d\*1」の展開を通じてステークホルダーへ幅広くアピールするとともに、パートナーとの繋がりをさらに強化していくことです。今回は、2020年の提供開始をめざして研究開発に取り組んでいる第5世代移動通信システム（5G）をはじめ、AI（Artificial intelligence）プラットフォームやIoT（Internet of Things）に関する技術など最新の研究開発成果を、講演や展示を通じて紹介しました。結果として、昨年度の2倍以上となる約2,700人の来場者を迎え、盛況のうちに終えることができました。

初日の基調講演では、取締役常務執行役員R&Dイノベーション本部長 尾上 誠蔵氏が「ドコモR&Dが拓く、未来の世界」と題して、ドコモの技術アセット\*2を活用した+dの推進やR&D中期重点テーマについて紹介しました。また後半では、イノベーション創出への情熱や5Gの神話と現実について、具体的な事例を交えて分かりやすく述べました。

2日目の招待講演では、株式会社Preferred Networks 最高戦略責任者 丸山 宏氏が「新しいプログラミングパラダイムとしての機械学習」と題し

て、機械学習が人工知能的な応用を超えて、IT業界全体に大きなインパクトをもたらす技術であること、すなわち機械学習により“ものづくり”パラダイムからの脱却が図れること、深層学習の限界などを講演いただきました。

また、執行役員イノベーション統括部長 栄藤稔氏、5G推進室長 中村 武宏氏による特別講演を実施し、講演のすべての回で、会場から聴講者が溢れるほど盛況で、来場者の関心が集まりました。

展示ではNTTからの12件の出展を含む、計93件の研究開発成果を「5G」「モバイルネットワーク」「AIプラットフォーム（エージェント／ヘルスケア／ビッグデータ）」「クラウド基盤」「IoT」「デバイス&インタラクション」「イノベーションチャレンジ」の9つのゾーンに分け紹介しました。

「5G」では、国内外のベンダ12社との共同実験の紹介やデモ、パートナー企業11社とのサービス連携事例のデモを行いました。「モバイルネットワーク」では、5G実現に向けて必要となるPREMIUM 4Gのさらなる高速化やネットワーク仮想化などの取組みを紹介しました。

「AIプラットフォーム（エージェント／ヘルスケア

\*1 +d：ドコモがパートナーの皆様とともに新たな価値を協創する取組みの名称。

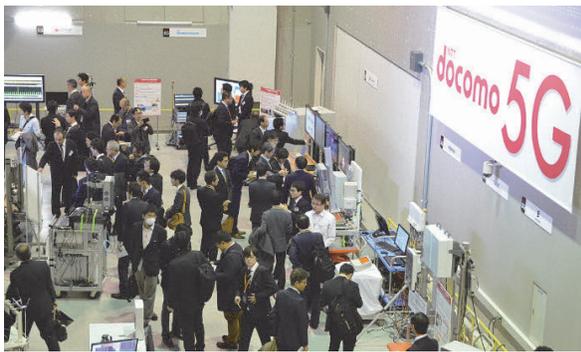
\*2 アセット：技術資産のこと。



尾上氏による基調講演



丸山氏による招待講演



5G展示の様子

ア/ビッグデータ)「クラウド基盤」では、AIプラットフォームを活用したサービス・新事業の創造として、翻訳・音声対話・画像認識などのエージェントやヘルスケア、ビッグデータへの取組みを紹介しました。

「IoT」では、あらゆるモノを繋げることによる社会システムの最適化に向けた取組みとして、公共インフラ実証事業やセルラードローン、LPWA (Low Power Wide Area)<sup>\*3</sup>対応IoTゲートウェイなどの事例を紹介しました。「デバイス&インタラクション」では、新たなUI/UXを実現する技術やVR (Virtual Reality) を使った取組みを紹介しました。

そのほか、自由な視点でのイノベーション創出をめざし、社員が自ら考え、生み出したアイデアやプロトタイプを紹介する取組みとして、「イノベーションチャレンジ」のゾーンを設けることで、ドコモR&Dのイノベーション推進に対する取組みについて理解していただくことができました。

屋外では、株式会社ディー・エヌ・エー (DeNA)



展示の様子



取材の様子



屋外デモの様子

の無人運転バス「Robot Shuttle (ロボットシャトル)<sup>TM\*4</sup>」に搭載したカメラからの映像を5Gで伝送するデモンストレーションを実施し、来場者からの関心を集めました。

ドコモR&Dでは、今後も“お客さまへの新しい価値提供”や“新たな業界の構造変革”の実現に向け、研究開発に取り組んでいきます。

<sup>\*3</sup> LPWA : IoT機器向けの低消費電力・長距離の通信を実現する省電力広域無線通信技術。

<sup>\*4</sup> Robot Shuttle (ロボットシャトル) : (株)ディー・エヌ・エーの商標または登録商標。